



ウチエのポータブルトイレ
さわやかチェアぬくもり

品番：8217

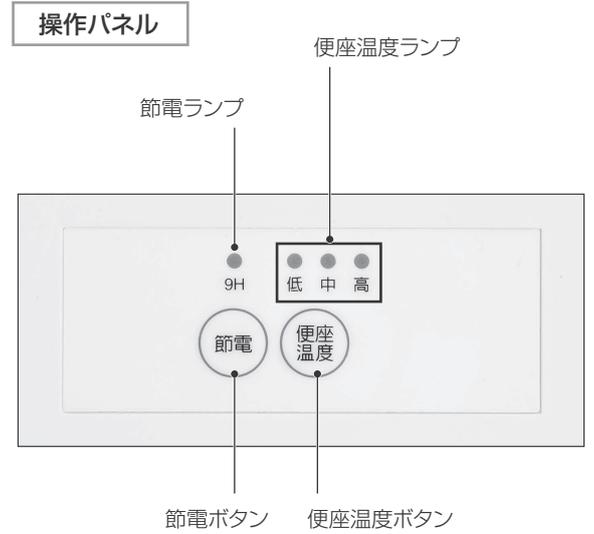
取扱説明書

**最大使用者体重
100kg 以下**

このたびは、弊社の『さわやかチェアぬくもり』をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- ・ご使用になる前には、本書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・本書は必ず保管しておいてください。
- ・本品を他のお客様へお譲りになるときは、必ず本書も合わせてお渡してください。
- ・お買い上げのポータブルトイレは改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

各部名称



サイズ

単位:cm

幅	54.5
奥行	60.5
高さ	81.5~90.5※
座幅 (肘~肘)	44
便座奥行	39
肘から便座	19.5/22/24.5
便座高	35~44
キャスター	直径5

※便ふたを上げた位置
便ふたを下げた時:80.5~89.5

■ 付属品

・布製ペーパーホルダー15 (芯、カバー)

・ご使用のしおり(本書)
・六角レンチ
(二面幅 4mm)



※トイレトーパーは付属されていません。

仕様

材質	<ul style="list-style-type: none"> ・本体/天然木 ・便座/ポリプロピレン ・便ふた/ポリプロピレン ・汚水トレイ/ABS樹脂 ・背板/天然木 ・滑り止めゴム/合成ゴム ・バケツフタ、バケツ本体/ポリプロピレン
重量	約18kg
バケツ容量	約10ℓ
電源 (ホット便座)	AC100V 50/60HZ 50W

仕様 (ホット便座)

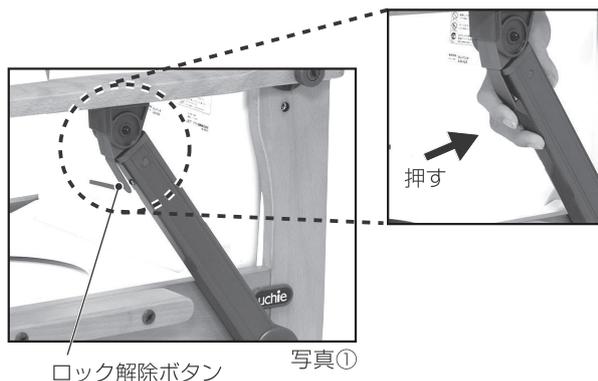
定格	電源	交流100V 50/60Hz (共用)
	消費電力	50W
年間消費電力		124(181)kWh/年 ※1
省エネ区分		暖房便座 ※2
製品寸法		高さ59mm×幅380mm×奥行501mm
製品質量		約1.8kg
電源コード		約1.2m
便座表面温度		切・約33~40℃
ヒーター容量		48W
安全装置		温度ヒューズ

※1 省エネ法(2012年度基準)に基づいた測定値。
()内はタイマー節電機能を使用しない場合の年間消費電力量。
※2 省エネ法(2012年度基準)の区分

肘掛けの取り扱い方

●肘掛けのはね上げ方

1. 支柱パイプにあるロック解除ボタンを押してロックを解除し、肘掛けをはね上げます。(写真①)
2. はね上げた肘掛けを下ろす際は、ロックが掛かるまでしっかり下ろしてください。
※肘掛けを上から押すだけでロックは掛かります。

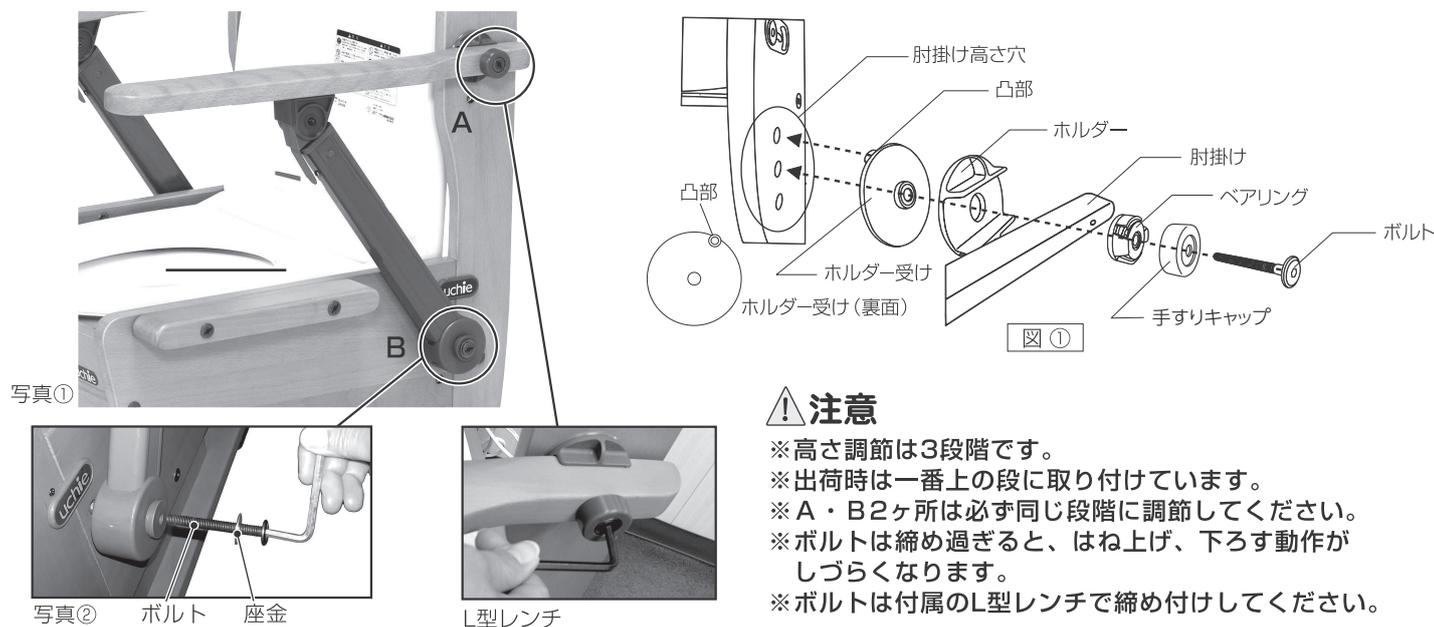


⚠注意

- ※使用時には必ず肘掛けをロックしてください。ロックがされていないと肘掛けが外れたり、上がったりがして転倒、けがをするおそれがあります。
- ※はね上げた肘掛けに寄りかからないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※使用者を乗せたまま肘掛けを持って移動しないでください。肘掛けが破損し、転倒、けがをするおそれがあります。
- ※肘掛けをはね上げる際は、肘掛けと支柱のすきまや、可動する肘掛けと本体とのすきまなどに手や指をはさまないように注意してください。けがをするおそれがあります。

●肘掛けの高さ調節

1. A・B2ヶ所のボルトを、付属のL型レンチを用いて抜いてください。(写真①)
2. Aのホルダー受けの穴をご利用になる肘掛け高さの穴に合わせます。凸部を上、もしくは下の穴に合わせます。ホルダー、肘掛け、ベアリングの順に取り付け、ボルトで締めてください。(図①)
3. Bの肘掛け支柱も先ほど調節した肘掛け高さと同じ段階に合わせ 座金を通したボルトで締めてください。(写真②)



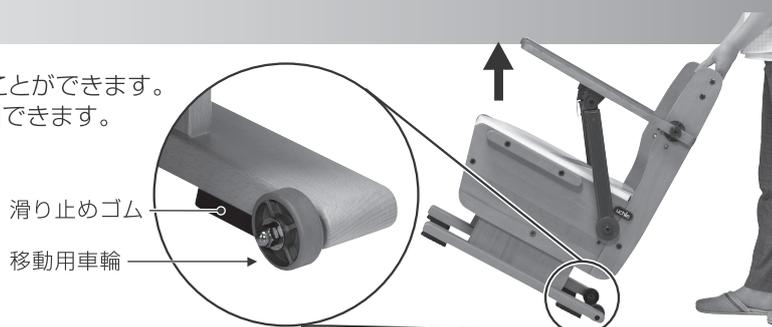
⚠注意

- ※高さ調節は3段階です。
- ※出荷時は一番上の段に取り付けています。
- ※A・B2ヶ所は必ず同じ段階に調節してください。
- ※ボルトは締め過ぎると、はね上げ、下ろす動作がしづらくなります。
- ※ボルトは付属のL型レンチで締め付けしてください。

車輪について

右図のように本体を斜めに傾けると車輪が接地して、動かすことができます。平面な所では脚部のゴムで固定しているの安心してご使用できます。

- ※お掃除のとき等、本体の位置を変えたいときにご利用ください。
- ※人や物をのせたまま移動させると故障やケガの原因になりますので、お止めください。



座面の高さ調節の仕方

1. 便ふたと便座を上げて、汚水トレイ、バケツを外します。(写真①)
2. 本体内側にあるノブナットを付属のL型レンチを使用し、ぎりぎりまでゆるめます。(写真②)
3. 本体内側の凹部から脚部の凸部を外してずらしします。(写真③)
4. 脚部の凸部をスライドさせて、ご利用になる高さに合わせて高さ調節は、4段階です。
5. 脚部の凸部を本体内部の凹部に差し込みます。
6. L型レンチを使用し、ノブナットを締めます。

- ⚠注意** ※高さ調節は片側ずつ行って下さい。
※ご使用の際はノブナットを必ずしっかりと締めてください。
※高さ調節が困難な場合は、ノブナットを緩め、脚部凸部を完全に外して調節してください。
※高さ調節は、本体を寝かさずに行ってください。本体を寝かされると、傷がつく恐れがあります。

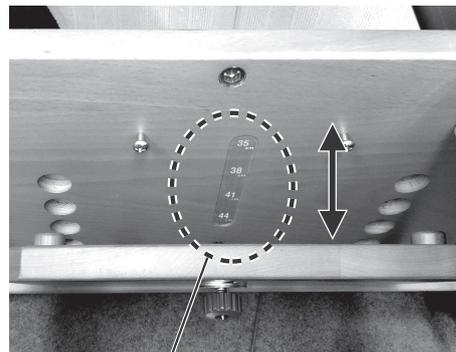


写真①

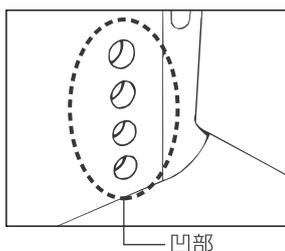


ノブナット

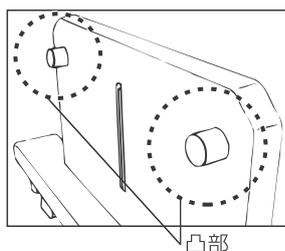
写真②



写真③



凹部



凸部

35cm/38cm/41cm/44cm
高さ調節をして、一番下に見える数字が現在の座面高さです。

スペーサーボードの取り扱い方

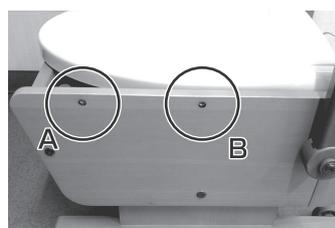
ベッドとのスキマを埋めるスペーサーボードが、本体側面に付属されています。

ベッドの位置に合わせて、左右どちらにでも取り付け可能です。

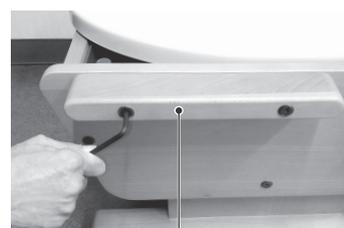
1. A・B2ヶ所のネジ穴にスペーサーボードを合わせます。(写真①)
2. A・B2ヶ所をボルトでしっかりと締めてください。(写真②)

⚠注意

- ※ボルトは付属品のL型レンチでしっかりと締めてください。
スペーサーボード使用時は、ベッドの高さ調節には注意してください。
スペーサーボードがベッドのフレームにあたり、転倒や故障の恐れがあります。



写真①



スペーサーボード 写真②

汚水トレイについて

バケツの下に汚水トレイを設けております。
排尿の際に飛散した漏れによる汚れを防止します。

汚水トレイには接地する際にわかりやすいように
[前シール]を貼ってあります。シール箇所を
手前に持ってきてはめ込んでください。



前シール

汚水トレイ

ホット便座の取り扱い方

電源プラグをコンセントに差し込んで使用してください。

●便座温度の設定方法

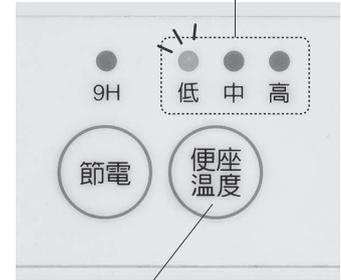
操作パネルの「便座温度」ボタンを押して、温度を調節してください。（写真①）



スイッチを1回押すごとに温度の調節ができます。

- ※便座温度ランプが点灯していない場合、便座は温まりません。
- ※約5分後に設定した温度になります。（室温によって異なります。）
- ※周囲温度が20℃に満たない場合は所定の温度に達しないことがあります。
- ※便座上面を暖めることを目的としているため、側面や先端を触ると冷たく感じる場合がありますが、故障ではありません。

1回押すごとに便座温度ランプが切り替わります。

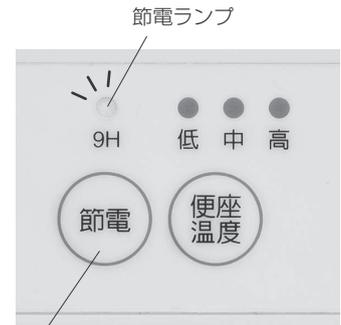


便座温度ボタン 写真①

●節電機能の使用方式

操作パネルの「節電」ボタンを押してください。
9時間の間、電源がオフになります。就寝前やお出かけの際など、長時間ご使用にならない場合にお使いください。9時間が経過すると節電ランプが消灯し、最後に設定した便座温度になります。（写真②）
節電中にご使用になる場合は、「便座温度」ボタンを押してください。

- ※節電機能が切れてから、約5分後に設定した温度になります。（室温によって異なります。）



節電ボタン 写真②

●日常の点検

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検を行ってください。次のようなときは電源プラグを抜いてください。

- ・異音、異臭がする。
- ・電源コードの一部が熱くなっていたり、電源コードや電源プラグに変形や変色、損傷がある。
- ・電源コードを動かすと電源ランプがついたり、消えたりする。
- ・製品にひび割れが入っている。
- ・便座の開閉がスムーズでない。またはがたつく。
- ・製品が異常に熱い、または暖かにならない。

故障したまま使い続けると、火災や感電、室内浸水の原因になります。
すぐに使用を中止し、お買い求めの販売店またはウチエ(株)サービス係に連絡してください。

●故障かな?と思ったら

故障かなと思われることがありましたら、修理を依頼される前に次のことを調べてください。

このようなときは	確認するところ	処置の方法
便座が温かくない、または冷たい	便座温度ランプ	便座温度ボタンを押して「高」側に設定してください。
	節電モード	節電モードを解除してください。
	トイレ室内の温度	周囲温度が20℃に満たない場合は、所定の温度に達しないことがあります。
便座本体がぐらつく	取付ナットのゆるみ	使用により、取付ナットが緩んでくる場合があります。締めなおしてください。
便座や便ふたが開いたときに静止しない	便座カバー・便ふたカバーの使用	便座カバー・便ふたカバーを取りはずして使用してください。
節電ランプが点滅する	—	お買い求めの販売店、またはウチエ(株)サービス係に修理を依頼してください。

上記のことをお調べになり、それでも異常がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店、またはウチエ(株)サービス係に連絡してください。

ホット便座の取り扱い方

安全上の注意事項（必ずお守りください。）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

- お守りいただきたい内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



故障したままで使い続けない
次のようなときは電源プラグを抜いてください。

故障とは…

- ・異音、異臭がしている
- ・製品が異常に熱い
- ・製品にひびや割れが入っている
- ・製品から煙が出ている

故障したままで使い続けると、火災や感電、けがの原因になります。すぐに使用を中止し、お買い求めの販売店、またはウチエ(株)サービス係に連絡してください。



低温やけどに注意する

必ず実行

比較的低い温度でも長い時間、皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。次のような方が暖房便座をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」にしてください。万が一、低温やけどをされたときは、ただちに専門医の診断を受けてください。

次のような方はご注意ください！

- ・お子様、お年寄り、ご病気の方
- ・自分で温度調節ができない方
- ・皮膚の感覚の弱い方
- ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方
- ・深酒、疲労の激しい方



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電や漏電の原因になります。



電源コードは束ねたままで使用しない

禁止

電源コードが断線、発熱し火災の原因になります。



がたついているコンセントは使用しない

禁止

火災や感電の原因になります。



傷んでいる電源コード、プラグは使用しない

禁止

感電、ショート、火災の原因になります。



お手入れのときは必ず電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

感電や故障の原因になります。



電源プラグの刃などについた埃は定期的に取り除く

必ず実行

トラッキングによる火災の原因になります。乾いた布で拭いてください。



分解や修理、改造を絶対に行わない

分解禁止

火災や感電、けが、故障の原因になります。修理はお買い求めの販売店、またはウチエ(株)サービス係に連絡してください。



電源は交流100Vのコンセントを使用する(50Hz/60Hz)

必ず実行

交流200V、船舶などの電源で使用すると感電や過電流による火災の原因になります。



雷が発生しているときは、電源プラグやコンセントにさわらない

禁止

感電のおそれがあります。



浴室・シャワー室など湿気の多い場所に設置しない

水場での使用禁止

火災や感電、故障の原因になります。



便座本体や本体操作部、コンセントに水や湯、小便、洗剤などをかけない

水ぬれ禁止

火災や感電、漏電、故障、変色の原因になります。



たばこ、暖房器具など火気類を近づけない

火気禁止

火災の原因になります。



電源プラグの抜き差しは必ず電源プラグ本体を持って行う

必ず実行

電源コードを引っ張ると電源プラグや電源コードが傷み、感電やショート、発火による火災の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

必ず実行

感電やショート、発煙や発火の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない

禁止

たこ足配線で定格を超えると、発熱や発火の原因になります。

注意



便座本体や本体操作部に乗ったり、重いものを乗せたりしない

禁止

破損や故障、けがの原因になります。



便座や便ふたを持って、製品を持ち上げたり、乱暴に開閉しない

禁止

便座本体がはずれて落下し、破損や故障、けがの原因になったり、漏電のおそれがあります。



便座本体や本体操作部を乾いた布やトイレトペーパーなどで拭かない

禁止

きずの原因になります。



長期間使用しないときは電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

安全のために電源プラグを抜いてください。



便座本体や本体操作部に強い力や衝撃を与えない

禁止

破損や故障、けがの原因になります。



便ふたに寄りかからない

禁止

便ふたに過剰な荷重を加えると、破損や故障、けがの原因となります。



直射日光を当てない

禁止

変色や変形の原因になります。



薬品で拭いたり、かけたりしない

禁止

酸性、アルカリ性、塩素系などのトイレ用または住居用洗剤および漂白剤、アルコール成分を含む洗剤および漂白剤、シンナー、ベンジン、アセトン、ラッカー、アルコールなどの溶剤や油類、クレンザーや磨き粉、殺虫剤、芳香剤、消臭剤を使用しないでください。ナイロンたわしなどで拭いたりしないでください。樹脂部が変形、変色、ひび割れを起こし(ケミカルクラック)、破損や故障、また怪我やかぶれの原因になります。

安全上の注意事項

使用上のご注意

安全のため必ずお守りください

- 本製品を本来の目的以外で使用したり、お客様ご自身での改造や分解が原因で起きた破損・事故に関しましては、保証対象外となりますのでお止めください。
- 故障の原因となりますので、次のところに放置しないでください。
 - ・戸外　・雨に濡れるような場所　・直射日光のあたる場所　・冷暖房器の冷気や熱気が直接当たる場所
 - ・潮風の当たる場所　・ストーブなど火気の近く　・高温多湿、低温な場所　・風通しの悪い場所
- 物を載せて運ぶなど、『ポータブルトイレ』以外の用途で使用しないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 平坦な場所で使用してください。本体ががたついたり、変形、破損するおそれがあります。
- Pタイルやフローリングなど硬質な滑りやすい床面で使用する場合は、乗り降りの際に特に注意してください。
- がたつく場所や段差では車輪を使用しないでください。車輪や本体が破損するおそれがあります。
- 人が座っている状態やものを載せた状態での移動、パケツ内に水や汚物を入れたままでの移動はしないでください。破損、転倒、けがをするおそれや水や汚物がこぼれるおそれがあります。
- ねじがゆるんだまま使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 各部調節後はねじをしっかり締めてください。
- 便座の高さ調節は使用者の足が床に付く高さにしてください。使用者が転倒するおそれがあります。
- 下肢の筋力低下により倒れ込むように座られると本体が破損するおそれがあります。
- 立ち座りが安定しないなど、使用者の状況によっては介助者付き添いのうえ使用してください。
- ベッドサイドなどで使用する際はポータブルトイレの左右どちらかを、すきまをあけず隣接させて使用してください。
- 踏み台の代わりとして便座、便ふたの上や肘掛けなどに立たないでください。特に便座穴にあたる中央部に荷重を掛けると、破損するおそれがあります。
- 肘掛けや背板を取り外した状態で使用しないでください。破損、けがをするおそれがあります。
- 勢いよく座らないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 便座の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 座った状態で身体を横方向に大きく傾けるなど、片側のみに体重を掛けないでください。また、身体を乗り出さないでください。転倒するおそれがあります。
- 肘掛けや、便座の片側だけに無理な荷重をかけないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに腰掛けたり、もたれないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けに重いものを引っ掛けないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けや、背板をななめや他方向から押さないでください。破損、転倒、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で肘掛けの内外から荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げた状態で背板に過度な荷重を掛けないでください。破損するおそれがあります。
- 肘掛けをはね上げたり下ろす際に、腕や手、指などをはさまないように注意してください。
- 肘掛けをはね上げて横乗した後等の使用時には、必ず肘掛けをロックしてください。ロックされていないと不意に肘掛けがはね上がり、破損、転倒、けがをするおそれがあります。ロックする際は、指をつめたり、けががないよう注意してください。
- 背板を立ち上がりや、つたい歩き等のために使用しないでください。転倒、けがをするおそれがあります。
- 背板を後方に押さないでください。車輪で本体が動き、転倒してけがをするおそれがあります。
- 電源プラグの表面にホコリが附着している場合、乾いた布などでよく拭き取ってください。発火するおそれがあります。
- 電源コードが破損する、次の行為はしないでください。
 - ・踏む　・重いものを載せる　・無理な力で引っ張る　・足を引っ掛ける　・折り曲げたり束ねる
- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。感電や故障のおそれがあります。
- 本体に直接水を掛けて洗わないでください。
- 安心、安全にお使いいただくため、使用前や定期的に点検を実施してください。製品に異常がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ方法

- あらかじめ電源プラグをコンセントから抜いて、「安全上の注意事項」をよくお読みのうえ、安全にお手入れを行ってください。
- 水拭きした後、乾いた布で拭き取ってください。
- 汚れがひどい時には水で薄めた中性洗剤を布に浸し、強く絞って拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。※ご利用の洗剤の使用にあわせてください。
- 木部を頻繁に拭きますと塗装がはがれるため、変色の可能性があります。
- お手入れには、トイレ用洗剤・塩素系、酸性、アルカリ性洗剤・除菌剤・殺虫剤・クレンザー・クレンジール・アルコール・ウェットティッシュ（アルコール入）・シンナー・ベンジン・灯油などの溶剤は絶対に使用しないでください。また、ナイロンたわしなどを使ってお手入れをされますと傷みの原因となりますのでおやめください。

商品廃棄方法

各市区町村条例で定められた分別に従って廃棄してください。

ウチエ株式会社 サービス係

本社／大阪営業所 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町2-8-29 TEL(06)6482-0230 FAX(06)6401-6372

関東営業所 〒271-0087 千葉県松戸市三矢小台4-12-3 TEL(047)362-0311 FAX(047)362-0312

福岡営業所 〒819-1107 福岡県糸島市波多江駅北4-6-5 TEL(092)323-4331 FAX(092)323-4332

兵庫工場 〒673-1334 兵庫県加東市吉井732-1

検査印

●常に皆様のご要望に応え、改善して参りますので、デザイン・色柄・仕様は予告無く変更する場合がございます。予めご了承ください。

24.12.1